

以上ニ及ヘハ官費修繕ノ事  
右ノ通相定

器械

○開拓使

〔六年〕八月十七日達 本支廳宛

夫上下ノ情相通セサレハ保護ノ道ヲ盡スヲ得ス故ニ事細大トナク  
國內ニ揭示スルノ御旨意ニ有之共僻遠ノ地ニ至テハ戸告家諭モ不  
行届ヨリ遂ニ種々ノ弊害ヲ生ス是ニ因テ今般東京出張所ニ於テ新  
ニ活版所ヲ設ケ諸布告文書出版シ當管内ニ頒布シ人民ヲシテ普ク  
之ヲ知シメント欲ス各所在勤ノ官員ヨリ注意シテ施行致ヘシ  
〔八年〕二月十七日達 本支廳宛  
椅子卓案ノ類自今當使中需用ノ分渾テ札幌工業局ヨリ請取候様致

物産部職産ニ在

本月丙三九號ヲ以テ舊  
器検査日割ヲ定ム  
小樽 余市 古平 岩内  
積丹 本郷 五稜川  
室蘭 札幌 厚岸 網走  
浦河 滝川 釧路 根室  
石狩 留萌 宗谷 網走  
留萌 宗谷 網走 網走  
同 上 百八十八日間

本年十二月二十五日  
ヲ以テ三器改正規則ノ  
通検査期限本月二十  
日ヲ過キ檢印ナシ分  
其品取上律ニ照シ處分  
ス

スヘシ

〔九年〕九月十七日達室蘭木挽機械設置ノ件

〔十二年〕二月十三日 〔第一〕達 本支廳宛

北海道ニテ反匹ニ曲尺ヲ用ヒ來候號自今鯨尺ヲ相用候様諭達致ヘ  
シ

○本廳

〔十年〕三月五日 〔甲〕第十 〔五〕號 布達

度量衡ノ三器工業局工作場ニテ製作ノ新器昨九年二月第十七號公布

度量衡改定規則ニ照準本月十五日ヨリ各地共別紙賣捌所ニ於

テ發賣爲致候條右ノ外ニテ三器共賣買一切相成ラス

同月十七日 〔丁〕第六 〔六〕號 達

度量衡ノ新製三器發賣及舊器検査施行ノ義甲第十五號ノ通可相心  
得就テハ當廳下舊器改所ノ義ハ工作場内度量衡製作所ニ於テ本月

機械

二十日ヨリ施行候條同日ヨリ十二月二十五日迄同所へ差出検査ヲ受ケ都テ心得違無之様廳下へ無洩説諭致ヘシ

○七月十四日〔乙第四〕〔十三號〕達

今般活版所設置記録局公文課ニ付ス

〔十一年〕二月十八日〔丙第〕〔十號〕達

工業局工作場諸職工例則並取扱規則別冊ノ通相定

(別冊)

營繕課職工例則

第一條 製作所蒸氣機關ニ屬スル水車機關職工ハ機關取扱鍛冶鑄物度量衡大工

塗師ノ六科トス

第二條 職工等級給料如左

等級	一	二	三	四	五	六	七	八
一日分	六十五錢	六十錢	五十錢	四十五錢	四十錢	三十五錢	三十錢	二十五錢

本年十月達ヲ以テ第八條ヲ改正ス

第三條 職工雇入ノ節試験ノ爲日給十五錢ニテ一時雇入日數十五日ヲ經テ實地使役ニ堪ル者ハ更ニ等級ヲ定メ可雇入但製作所々在ノ地本籍又ハ寄留ノ者ニ限候事

第四條 職工修業願出體質健康ノ者ハ十五日間試験シ實地使役ニ堪ル者ハ更ニ修業申付爲手當一日十錢宛給與スヘキ事

第五條 雇入ノ節ハ其製作所々在地ニ居住セル親戚或ハ故舊等其身ヲ依托スルニ足ル者ヲ保證人ニ立テ左ノ書式ニ據リ証書差出ヘシ尤寄留者ハ戸長ノ奥印ヲ經ヘキ事

第六條 各科共取締ノ爲一等職工ヨリ特撰シテ頭取小頭ヲ置事

第七條 一等職工中業務勉勵職業熟練ノ者ハ特撰シテ其給料ヲ増加スル事アルヘシ尤其才器ニ應シ本使御用係等ニモ登庸スル事アルヘキ事

第八條 一般使役ノ時間八日ノ長短ニ因テ豫メ揭示スト雖業務ノ

第六條 職工使役ノ時間ハ左ノ通事業

機械

繁劇ニ由リ一歳中平均九時間ノ延用ヲ超ルルハ各其等級ニ應シテ時間割ヲ以テ附賃金ヲ給與スヘシ

時間表	
起業止業	午前午後
一	午前七時
二	午前八時
三	午前九時
四	午前十時
五	午前十一時
六	午後一時
七	午後二時
八	午後三時
九	午後四時
十	午後五時
十一	午後六時
十二	午後七時
十三	午後八時
十四	午後九時
十五	午後十時
十六	午後十一時
十七	午後十二時
十八	午後一時
十九	午後二時
二十	午後三時
二十一	午後四時
二十二	午後五時
二十三	午後六時
二十四	午後七時
二十五	午後八時
二十六	午後九時
二十七	午後十時
二十八	午後十一時
二十九	午後十二時
三十	午後一時

附賃金 一時間附金	
一	上
二	中
三	下
四	一
五	二
六	三
七	四
八	五
九	六
十	七
十一	八
十二	九
十三	十
十四	十一
十五	十二
十六	十三
十七	十四
十八	十五
十九	十六
二十	十七
二十一	十八
二十二	十九
二十三	二十
二十四	二十一
二十五	二十二
二十六	二十三
二十七	二十四
二十八	二十五
二十九	二十六
三十	二十七

繁閑ニヨリ延縮スヘシ但時間後ハ常直ノ外製作所ニ止ルヲ許サス若事故アリテ止ラシメントスルモハ更ニ指令スヘシ

第九條 執業中喫烟ヲ嚴禁ス

第十條 旅費ハ渾テ旅費定則第十章ニ照シ支給スル事

第十一條 毎年一月四日製作始ノ節ハ赤飯料トシテ一人ニ付金八錢ヲ給ス又宿直ヲナサシムルモハ小使小者一般ノ例ニ依リ辨當料ヲ給與スル事

第十二條 物品製造ノ多寡ヲ毎月精算シ其多寡例月ヨリ多分ニ増加スルカ或ハ要急ノ製造物アルモ能其期ヲ誤ラサル等ノ如キ功勞著シキ場合ハ相當ノ賞賜アルヘキ事

第十三條 使役ノ細目ハ營繕課ノ官員常ニ之ヲ指揮シ其勤惰ヲ監視シ毎月吟味ノ上不勉強ノ者ハ給料ノ内三日分ヲ減シ尙改心セサル者ハ放免スヘキ事

第十四條 病氣ノ節ハ本人ヨリ頭取小頭ヲ經テ其旨届出日數三日ニ至ハ更ニ醫案ヲ副其病症ヲ具狀シ在苒六十日ニ及モハ放免ス但病氣届出ノ日ヨリ給料ヲ止メ三十日間ハ爲手當一日十錢宛給與シ三十日後ハ一切支給セサル事

第十五條 一等親ノ病變或ハ不得已事故アリテ本人ヨリ頭取小頭ヲ經テ一時歸省ヲ願モハ往復日數共三十日以内ハ之ヲ許スヘシ尤歸省中ハ給料支給セサル事

第十六條 甲地ニテ雇入ノ者乙地ニ移リ其移轉地ニ於テ雇差免ス者ハ甲地迄ノ旅費額ヲ手當トシテ給與スヘキ事

第十七條 工事ノ爲死傷ノ者ハ八年第五十四號公達ニ據リ處分スヘキ事

第十八條 規則ニ背キ或ハ不行跡又ハ第十三條ノ事故等ニテ放免スル者ハ第十條ノ旅費支給セサル事

機械



第十九條 左ノ條件ヲ犯ス者ハ三日以内無給ニテ使役スヘシ

○機械利器及製造場ヲ取扱等閑ヨリ毀損セシメタル者○酷酌ノ上製作所へ立入ル者○製作所内ニテ爭論スル者○第九條ヲ犯シタル者

營繕課職工取扱規則

第一條 職工人員ハ事業ノ繁閑ヲ斟酌シ豫メ其定員ヲ設ヘキ事

第二條 職工雇入罷免及黜陟等ノ節ハ左ノ書式ノ辭令ヲ以之ヲ命シ其給料ハ本課定額ヨリ支給スヘキ事

第三條 職工定員ノ補缺及黜陟ハ課長之ヲ處分シ増員及頭取小頭ノ廢置一中等特撰ノ増給等ハ其時々本廳長官へ稟議ヲ經テ之ヲ行フヘシ但當分ノ内ハ總テ稟議ヲ經ヘキ者トス

第四條 職工中一等親ノ病變或ハ已ヲ得サル事故ヲ以本人ヨリ頭取小頭ヲ經テ一時歸省ヲ願出キハ本廳長官へ商議ノ上之ヲ許ス

ハキ事

(書式略)

○十二月二十七日 (學第 四一 一八號) 布達

農業勸奨ノ爲西洋形農具器械拂下順叙部紙ノ通相定候條人民望ノ者ハ民事局勸業課へ願出ハシ

(別紙)

西洋形農具拂下順叙

第一條 農具拂下ヲ請フ者ハ民事局勸業課へ甲號書式ノ願書ヲ差附ヌ

第二條 願書ノ貧富者カニ應ニ給價即納或ハ十四年迄ノ年月賦上納ヲ許可ス

第三條 年月賦上納ヲ以拂下ヲ請フ者ハ乙號書式ノ證書ヲ差出ス

第四條 即金拂下ハ本便製造ノ農具ニ限原價ノ五分百圓ニ付ヲ減シ他ノ製造ニ係ル者及年月賦上納ノ者ハ都テ原價ヲ以可拂下但甲地ニ於テ製造ノ農具乙地ニ運輸拂下ル者ハ其運賃ヲ通算シテ原價ト定ム

第五條 拂下ヲ請フ者ハ必本人ヨリ願出ヘシ若本人事故アリテ代理者ヲ要スル時ハ六月六第二十五號公布ニ據リ願出ヘシ

第六條 寄留ノ者タリ凡本廳管内ニ於テ地所ヲ有シ農業ニ従事スル者ハ前條ノ手續ヲ經願受ルヲ得ヘシ

(書式略)

○函館支廳

〔六年〕七月十四日〔第三百八號〕達

管下諸商人共古秤等損所自儘ニ取繕相用居甚不都合ノ至ニ候畢竟交易上ニ於テ貫目齟齬不相成様五月以來秤座再出張開業罷在候事

故損秤等出來候ハ、同所へ持參修繕爲致ヘシ

〔八年〕三月三十日〔利第〕達

六年五月中函館第三大區一小區惠比須町へ秤座ヲ被設置諸秤取締致居候處今般職役員當管下一般へ相廻候ニ付テハ人民所有ノ古秤等損所自儘ニ取繕不致同人へ修繕可爲致但些少ノ破損ト雖大破損ニ見做龜忽ニ切捨等ヨリ總テ人民ノ障害不相成様各區戶長へ注意致サスヘシ

〔九年〕三月十三日〔第三十〕布達

本年二月中第十七號ヲ以テ度量衡三器規則公布相成候處右ハ當分ノ内施行致サス

〔十一年〕十一月七日〔第百〕布達西洋形農具器械拂下順叙

○根室支廳

〔十年〕五月二十三日〔第四十〕達

十年二月二十六號ヲ以テ  
來三月十五日ヨリ三器  
正發賣同日ヨリ十一月  
期日ヲ迄舊器檢査但右  
三十日迄新器檢査但右  
ラ商業上ニ用ル義相成  
ラサル旨布達ス

本年甲四八號本廳布達  
ニ同シ者ハ七重勸業  
試験場ニ出頭セシム

本年六月五七號達ヲ以テ戸長事務所ニ於テ舊器ヲ檢査ス所持ノ者ハ若等閑候分ハ商業上ルヲ勿ラシム

度量衡ノ義ハ人民日用欠ク可ラサルノ三器ニ候處從來ノ弊害不少依テ今般右三器取締方及檢査規則被相定候ニ付テハ別紙種類表之ノ各器當管下賣捌人根室國根室郡花咲町神田仁三郎釧路國厚岸郡灣月町池田儀右衛門ノ兩名ヘ申付六月一日ヨリ發賣爲致但從來人民所用ノ舊器ハ追テ檢査ノ儀ニ及布達候條檢査濟迄ハ新器舊器取交相用ヒ候共不苦且舊器賣買ノ儀ハ禁止

公園

○函館支廳

〔十二年〕五月二十三日〔第四十〕三號 達

今般公園地内小憩所腰掛所等營業人心得別紙ノ通相定候條自今右ニ照準可取扱尤借地人ヘハ別紙ノ旨趣懇篤說示シ受書取置候様致ヘシ

十三年五月十日達ヲ以テ廢ス

(別紙)

- 第一條 公園内ニ於テ小憩所腰掛店業ヲナサントスル者ハ拜借及建物坪數仕様等明細記載シ繪圖ヲ添願書爲差出區務所ニテ奥印ノ上勸業係ヘ送致スヘシ
- 第二條 借地料ハ一坪ニ付上等二錢中等一錢五厘下一錢ヲ毎月二十八日限區務所ヘ納付セシムヘシ
- 第三條 借地許可ヲ得タル者三十日以内ニ營業着手セサルハ直ニ返地セシムヘシ
- 第四條 園中ノ都合ニヨリ引拂又ハ移轉ヲ命スルハ三十日以内ニ其命ヲ奉スヘシ
- 第五條 借地ヲ他人ヘ讓渡スルハ双方書面ニ連署シ爲差出區務所ニ於テ奥書ノ上勸業係ヘ送致スヘシ
- 第六條 建家模様替ヲ爲ントスル者ハ繪圖ヲ添出願セシムヘシ但